

令和5年度 副会長等中核的委員研修会 開催要項

●趣 旨

現在、我が国では社会や家族のあり方が変化し、社会的孤立や生活困窮、子どもの貧困、虐待の増加など、地域住民の抱える課題が複雑・多様化しています。国においては、誰もが住み慣れた地域で自分らしく暮らしていけるよう、地域の住民や多様な主体が役割をもち、支え合う「地域共生社会」の実現を目指しており、地域に根ざした活動を行う民生委員・児童委員には大きな期待が寄せられています。

また、令和4年の一斉改選により、新任委員の割合が半数を超える地域もあり、各地区において、新任委員への支援体制の構築や負担軽減等の環境整備が求められています。

本研修会は、単位民児協において会長を支えるとともに、指導的な役割を担うことが期待されている副会長等を対象に、単位民児協の効果的な運営や副会長に求められる役割を確認し、民児協活動の充実を目指すことを目的に開催します。

●主 催

群馬県 前橋市 高崎市 社会福祉法人群馬県社会福祉協議会
群馬県民生委員児童委員協議会

●日 時

令和5年8月31日（木） 13：30～15：15

●会 場

前橋市総合福祉会館 2階 多目的ホール ※別紙会場案内図参照
(前橋市日吉町2-17-10)

●定 員

500名

●参加対象者

- ・単位民児協副会長及び単位民児協において中核的な役割（次期民児協役員候補者等）を担う委員
- ・市町村民児協事務局職員

※原則として1単位民児協につき2名以内とします。

※参加者数が定員を超える場合、調整させていただく場合があります。

●日程等（予定）

13:00～13:30 受付
13:30～13:45 開会・オリエンテーション
13:45～15:15 講義

テーマ 「地区民児協活動を支える副会長の役割」

講師 作新学院大学女子短期大学部 幼児教育科 教授 坪井 真 氏

【講師プロフィール】

筑波大学大学院 修士課程 教育研究科 カウンセリング専攻 修了

大正大学大学院 博士後期課程 人間学研究科 福祉・臨床心理学専攻 修了

東京都特別区職員（福祉指導職）、埼玉県日高市社会福祉協議会職員（地域福祉係長職）

城西国際大学・長野大学・東京医科歯科大学等の教員を経て現職。

●参加申込

- ・市町村民児協ごとに取りまとめ、別紙「参加申込書」により、8月18日（金）までに県社協地域福祉課あてお申し込みください。
- ・参加申込書の個人情報については、群馬県社会福祉協議会個人情報保護規程に従い、研修事務及びこれに関する業務の範囲内で使用します。

●申込・問い合わせ先

群馬県社会福祉協議会 地域福祉課（高井・小林）

〒371-8525 前橋市新前橋町 13-12

TEL027-255-6032/FAX027-255-6173

E-mail minjikyog-shakyo.or.jp